

「日常生活圏域」等の見直しについて

桑名市市章



水と緑が交流の輪を描く様子を表現し、その中央にハマグリの姿を描き、市の文化や歴史をイメージしました。

円満に発展し快適で住み良い桑名市を象徴しています。



桑名市 イメージキャラクター 「ゆめはまちゃん」

「はまぐりのまち・桑名」をPRする夢見るはまぐりの女の子です。

洋服の三本線は、木曾三川をイメージしています。

平成26年7月2日

桑名市保健福祉部介護・高齢福祉課

「日常生活圏域」等の見直し

- 「日常生活圏域」(介護保険法(平成9年法律第123号)第117条第2項第1号)
= 「住民が日常生活を営んでいる地域として、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備の状況その他の条件を総合的に勘案して定める区域」



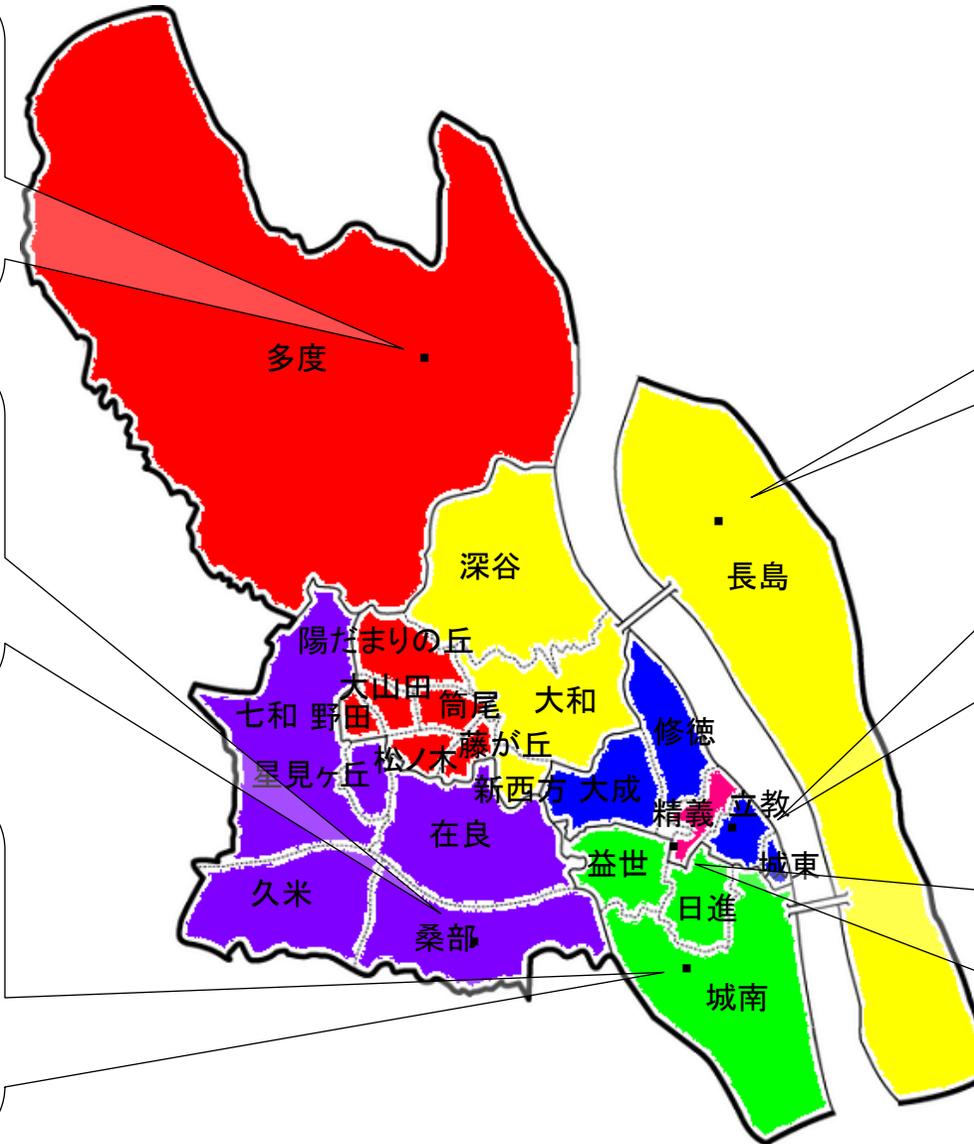
- 地域的一体性等を勘案し、平成27年度より、星見ヶ丘地区を西部圏域から北部圏域へ変更する予定。
- これに伴い、星見ヶ丘地区が西部地域包括支援センターから北部地域包括支援センター(多度)へ移管されるため、
各地域包括支援センターによって担当される高齢者人口を
現行と比較して平準化することが可能。

【参考1】 桑名市における日常生活圏域と 各地域包括支援センターの担当地区との関係(見直し前)

北部地域包括支援センター
(多度)
北部圏域
(筒尾・松ノ木・大山田・
野田・藤が丘)
多度圏域

西部地域包括支援センター
西部圏域
(桑部・在良・七和・久米
・星見ヶ丘)

南部地域包括支援センター
南部圏域
(日進・益世・城南)



北部地域包括支援センター
(長島)
北部圏域
(大和・深谷・新西方)
長島圏域

東部地域包括支援センター
東部圏域
(精義・立教・城東・
修徳・大成)

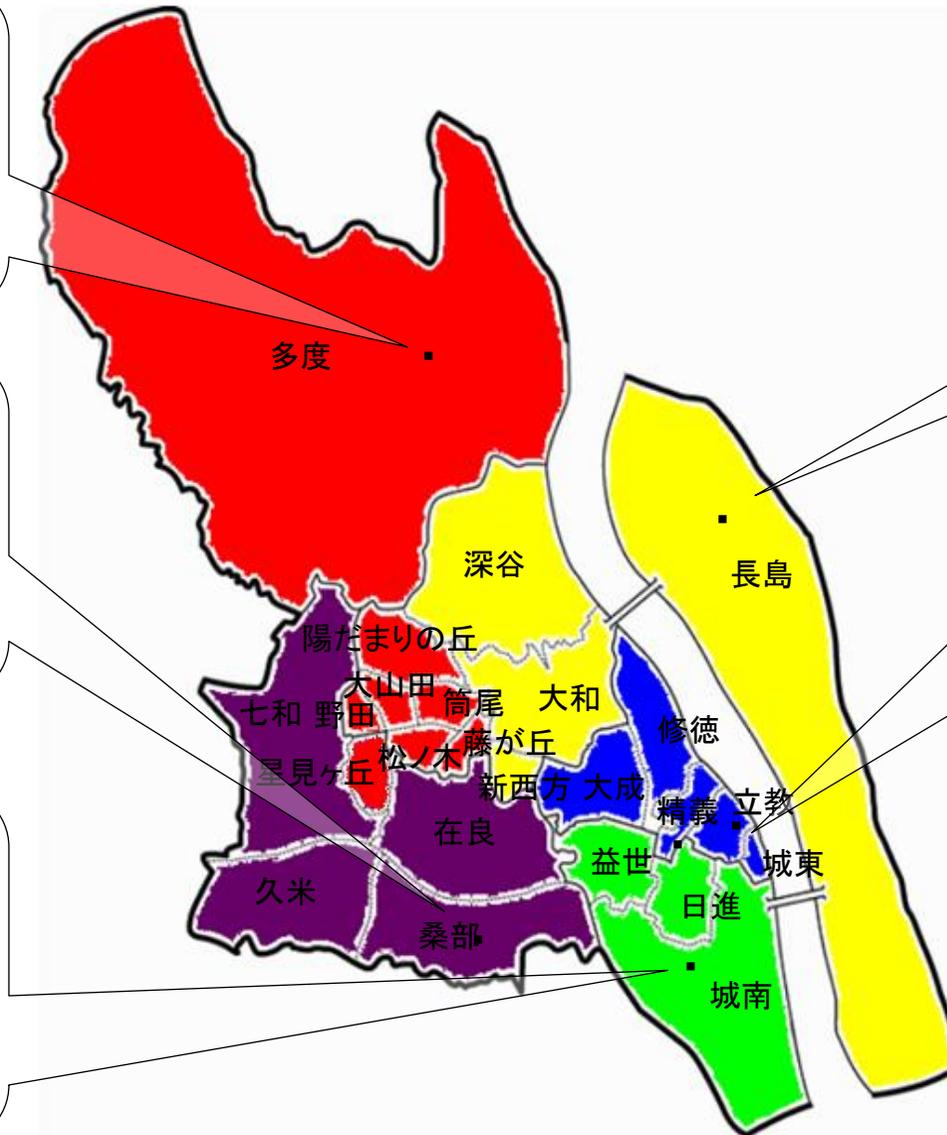
中央地域包括支援センター
全域

【参考2】桑名市における日常生活圏域と 各地域包括支援センターの担当地区との関係(見直し後)

北部地域包括支援センター
(多度)
北部圏域
(筒尾・松ノ木・大山田・
野田・藤が丘・星見ヶ丘)
多度圏域

西部地域包括支援センター
西部圏域
(桑部・在良・七和・久米)

南部地域包括支援センター
南部圏域
(日進・益世・城南)



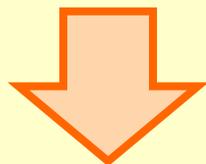
北部地域包括支援センター
(長島)
北部圏域
(大和・深谷・新西方)
長島圏域

東部地域包括支援センター
東部圏域
(精義・立教・城東
・修徳・大成)

中央地域包括支援センター
全域

【参考3】北部地域包括支援センターによる高齢者等に対する総合相談

- 北部地域包括支援センターは、
多度圏域及び長島圏域のほか、北部圏域も担当。



- 北部地域包括支援センターは、高齢者等にとって身近な総合相談窓口になるよう、
 - ① 随時、電話等による連絡を受けて、戸別訪問による総合相談を実施。
 - ② 毎月、大山田、大和及び深谷の各地区において、「ふれあい相談」を開催。

地区	場 所	日 時	件数(平成25年度)
大山田	大山田公民館	毎月第1金曜日 9時半～11時半	来所2人・戸別訪問51人
大和	大和公民館	毎月第4月曜日 13時半～16時	来所0人・戸別訪問54人
深谷	北部老人福祉センター	毎月第2火曜日 13時半～15時半	来所20人
	深谷市民館	毎月第3水曜日 13時半～16時	来所0人・戸別訪問55人
	桑栄市民館	毎月第3月曜日 9時～11時半	来所0人・戸別訪問59人

【参考4】各地域包括支援センターによって担当される高齢者人口の推移

		平成19年3月31日		平成26年3月31日(見直し前)		平成26年3月31日(見直し後)	
		65歳以上人口	うち75歳以上人口	65歳以上人口	うち75歳以上人口	65歳以上人口	うち75歳以上人口
中央地域包括支援センター	精義地区	1,254	662	—	—	—	—
東部 地域包括支援センター	精義地区	—	—	1,352	733	1,352	733
	立教地区	1,220	618	1,264	690	1,264	690
	城東地区	477	241	463	261	463	261
	修徳地区	939	425	1,120	544	1,120	544
	大成地区	2,002	871	2,232	1,113	2,232	1,113
	計	4,638	2,155	6,431	3,341	6,431	3,341
西部 地域包括支援センター	桑部地区	1,003	399	1,320	564	1,320	564
	在良地区	2,146	919	2,638	1,268	2,638	1,268
	七和地区	1,329	535	1,669	696	1,669	696
	久米地区	1,055	408	1,378	584	1,378	584
	星見ヶ丘地区	247	73	357	150	—	—
	計	5,780	2,334	7,362	3,262	7,005	3,112
南部 地域包括支援センター	日進地区	1,384	669	1,518	789	1,518	789
	益世地区	2,021	985	2,214	1,188	2,214	1,188
	城南地区	1,652	674	2,121	940	2,121	940
	計	5,057	2,328	5,853	2,917	5,853	2,917
北部 地域包括支援センター (多度)	筒尾地区	643	260	1,080	364	1,080	364
	松ノ木地区	462	179	786	266	786	266
	大山田地区	487	166	1,118	254	1,118	254
	野田地区	340	115	643	188	643	188
	藤が丘地区	226	91	398	140	398	140
	星見ヶ丘地区	—	—	—	—	357	150
	多度地区	2,465	1,176	2,897	1,366	2,897	1,366
	計	4,623	1,987	6,922	2,578	7,279	2,728
北部 地域包括支援センター (長島)	大和地区	947	391	1,191	537	867	338
	深谷地区	1,387	658	1,579	747	1,579	747
	長島地区	3,160	1,348	3,935	1,853	3,935	1,853
	計	5,494	2,397	6,705	3,137	6,381	2,938
合計		26,846	11,863	33,273	15,235	32,949	15,036

注 大和地区は、新西方地区を含む。なお、新西方地区について、平成26年3月31日現在の高齢者人口を特別に集計したところ、65歳以上人口が324人、そのうち、75歳以上人口が199人であった。

<出典> 桑名市

「地域包括ケアシステム」の構築は 「地方分権の試金石」と称された 介護保険制度の創設に匹敵する困難な作業です。



平成26年2月9日
「桑名の在宅医療推進の
講演会とパネルディスカッション」



平成26年2月22日
市民公開講座
「住み慣れた地域で暮らし続けて人生の最期を迎えるために
～桑名市における『地域包括ケアシステム』の構築に向けて～」

桑名市における「地域包括ケアシステム」の構築に向けて、
「オール桑名」で一步一步着実に取り組みましょう。